

城下町風情漂う新庄陣屋の町並みを往く

—女官・色夫古娘の余威と残影映す里 忍海—

令和2年11月24日(火) 10時

11K

JR 大和新庄駅—近鉄新庄駅—柿本神社—屋敷山公園—葛城山麓公園—
笛吹神社—脇田神社—角刺神社—飯豊天皇陵—JR 大和新庄駅

新庄陣屋 (屋敷山古墳)

葛城市内で最大の規模 (全長 135m以上) をもつ前方後円墳です。古墳の周囲には周濠が巡らされ、墳丘上には埴輪が立ち並んでいたと考えられます。出土した品々から、この古墳が造られたのは5世紀中頃と推定されます。

埋葬施設は、竜山石を使用して造られた蓋石をもつ竪穴式石室で、内部には竜山石で造られた長持形石棺が安置されていました。

竜山石は当時の大王などの有力者のみが使用できた石材と考えられ、この古墳の被葬者が葛城地域の有力な王であったことを想像させます。「古事記」「日本書紀」にその名を残し、天皇と親戚関係を結んで大きな権力をもった、古代豪族「葛城氏」にかかわる人物が、この古墳に葬られたと考えられます。

平安時代から室町時代にかけて、葛城市南部を本拠とした布施氏の「里の館」として使用されました。また江戸時代初期には、新庄藩を治めた桑山氏が「陣屋」として使用しました。「屋敷山」の名称はこれらのこと由来しています。

2020年例会予定

期日	タイトル	集合駅	距離
12/8(火) 9:30	盟主・五社神古墳は 太后・神功皇后の陵	JR 奈良駅	17K・11K
12/15(火) 9:30	藤堂藩の刺客 町井台水の完璧な殺戮計画	JR 桜井駅	15K・10K
12/22(火) 10:00	行基創建・「土塔」は 約53m四方の十三重塔	JR 百舌鳥駅	13K

葛城山麓公園 昼食 WC

城下町風情ある町並み



新庄陣屋 WC



笛吹神社 WC



脇田神社



柿本神社



ウォーキングマナー五ヶ条

1. やあ!おはよう 明るい挨拶 さわやかに
2. 番号で あわてず あせらず 待つ余裕
3. 広がるな 参加者だけの 道じゃない
4. 自分のゴミ 自分の責任 持ち帰り
5. 歩かせて いただく土地に 感謝して

角刺神社

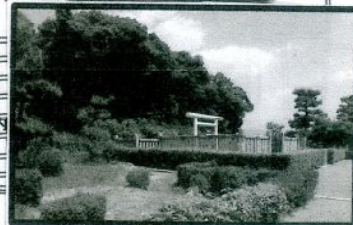


近鉄新庄駅の改札口前のトンネルを潜り抜ける

スタート・ゴール 大和新庄駅



飯豊天皇陵



新規会員・スタッフ募集中

SWC 桜井ウォーキングクラブ

〒639-0007 奈良県桜井市外山1244-5,1245-1 TEL・FAX 0744-43-7673
URL <https://sakuraiwalk.jimdo.com/> 緊急連絡先 090-7116-7936

※ 例会歩行中に起きましたケガ・病気の補償につきましては、当クラブが加入しております傷害保険の範囲内とさせていただきます。

※ 気象警報発令時、もしくは、例会開始時において歩行することが危険と判断した場合、例会を中止することがあります。

※ コースおよびキロ数は、予告なしに変更することがあります。

令和2年（2020年）11月24日（火）

女官・色男古娘の余威と残影映す里 忍海（おしみ）～ 城下町風情漂う新庄陣屋の町並みを往く

【コース】

J R 和歌山線・大和新庄駅（受付・スタート）～近鉄新庄駅～柿本神社～城下町風情ある町並み～

住吉神社～大和新庄城跡～屋敷山古墳～屋敷山公園（休憩）～葛城山麓公園（昼食）～極楽寺～

笛吹神社（葛木坐火雷神社）～笛吹神社古墳～地光寺旧跡～脇田神社～角刺神社～飯豊天皇陵～

J R 和歌山線・大和新庄駅（解散）約 11 km

こぼれ話

忍海と花内

現在の葛城市北花内、南花内の「花内」は、飯豊天皇陵の名前にある「埴口」が変化したものとされています。しかし、角刺神社にのこる『角刺神社略伝記』では、別のお話を伝えています。

ある日、飯豊天皇がお酒をたしなんでいると、^{さかづき}盃のなかに桜の花びらが落ちてきました。そのことから「花落」としたものが「花内」へと変化したというものです。

どちらも飯豊天皇と関わりのあるお話で、忍海と花内の密接な関係が読み取れそうです。

飯豊天皇の不思議な説話

『古事記』には、飯豊天皇について不思議な説話が収録されています。それは、天皇がある日思いたったように、男性と結ばれてみたところ、「もう二度としない」と言ったというものです。

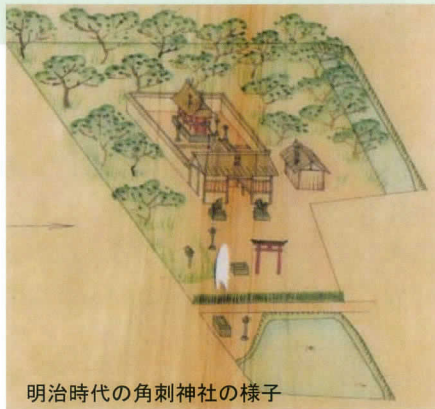
どのような意図でこのお話が収録されたのかはわかりませんが、男性に頼らない強い女性の姿が想像されるのではないのでしょうか。

角刺神社と笛吹神社

現在、角刺神社の神事は、笛吹神社の宮司さんによって執りおこなわれています。これは少なくとも江戸時代（享保十年：1725）からの伝統のようです。

それ以前は、角刺神社にも神主さん、あるいは宮司さんがいて、独自に神事をおこなっていたと考えられています。

明治時代の角刺神社の様子を描いた絵図です。神器庫と呼ばれる建物や、北側に池があったことがわかります。鏡池も現在より大きく南北約15.5m、東西約23mもありました。



明治時代の角刺神社の様子

忍海のあゆみ

『日本書紀』 神功皇后摂政五年三月条
はじめて「忍海」の地名があらわれる。

『日本書紀』 顕宗天皇即位前紀
「忍海角刺宮」の記述。
⇒飯豊天皇の登場。「角刺宮」の設置

『日本書紀』 清寧天皇五年（484）
飯豊天皇崩御
⇒「飯豊天皇埴口丘陵」築造
⇒「角刺神社」設置

飛鳥・奈良 684年～ 忍海郡成立
「當麻曼荼羅」の制作 ⇒ 「鏡池」から蓮を納入。
⇒ 「中将姫」の物語。「袖の松」

平安 「忍海寺」建立

近・現代 1897年 忍海郡忍海村から南葛城郡忍海村へ。
1956年 北葛城郡新庄町と合併。
北葛城郡新庄町忍海。
2004年 北葛城郡當麻町と合併。葛城市忍海。

..... 忍海郡とは.....

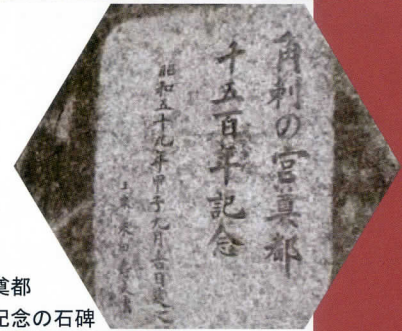
「忍海」は、葛城市の一地区の名称ですが、明治30年（1897）までは、周辺14地域とあわせて忍海村、そして忍海郡として存在していました。郡の広さは、東西約7km、南北約2kmと小さなもので、東西に細長い形をしていました。

「忍海郡」は、701年には確実に存在しています。また、平城宮からは「忍海郡」の文字が墨書された和銅六年（713）の木簡^{もっかん}が出土しています。

忍海郡は、大和国に置かれた15の郡のなかでも特異な存在です。なぜ、このような小さな地域を、あえて郡として独立させたのでしょうか。そこには、忍海という地域がもつ特別な事情があったことを、想像させます。



角刺神社



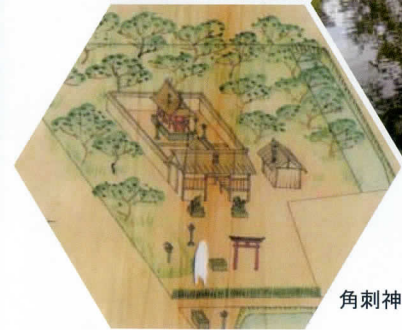
忍海駅前
角刺の宮奠都
千五百年記念の石碑



忍海寺
十一面観音立像



鏡池



角刺神社絵図

角刺神社と忍海

忍海区

①角刺神社

祭神は、飯豊青尊 = ②飯豊天皇です。

第22代清寧天皇と第23代顕宗天皇の間、一時的に政務をとったとされる飯豊天皇がおいた③忍海角刺宮の跡地とされます。

境内東側には④鏡池があり、同境内には⑤忍海寺があります。

②飯豊天皇

別名「忍海部女王」。その名がしめすとおり、忍海の地で養育された皇女です。第23・24代の⑦顕宗・仁賢天皇の姉にあたります。角刺宮で一時的に政務をとり、亡くなった後は⑧埴口丘陵（北花内）に葬られました。

③忍海角刺宮

飯豊天皇が政務をとりおこなった宮。当時、倭邊に見が欲しものは忍海のこの高城なる角刺宮と褒めたたえられた、立派な宮であったと考えられます。

④鏡池

飯豊天皇が、鏡のかわりに使っていたことから、この名前がついたと伝えられています。

また、當麻寺の當麻曼荼羅の材料とされる蓮糸をとるため、この池の蓮が使用されたとの伝えもあります。銘木⑨袖の松は、鏡池の蓮のお礼に、中将姫から贈られたものとの言い伝えがのこされています。

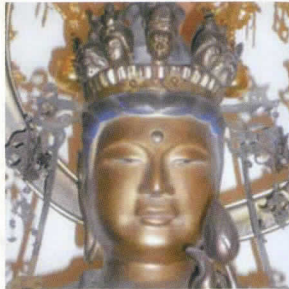


鏡池

⑤忍海寺

平安時代以降、「神仏習合」の考え方から神社とお寺が同じ敷地に建てられるようになりました。忍海寺では、その様子が現在までのこっています。

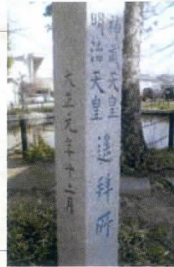
本尊の十一面観音立像は、飯豊天皇のお顔をうつしたものと伝えががあります。



忍海寺の観音さま

⑥神武天皇、明治天皇遥拝所

神武天皇へは橿原神宮方向（東）を向き、明治天皇には京都方向（北）を向いて遥拝したのでしょうか。二人の天皇をならべて遥拝所としているのは、珍しい例とされます。



⑦顕宗・仁賢天皇

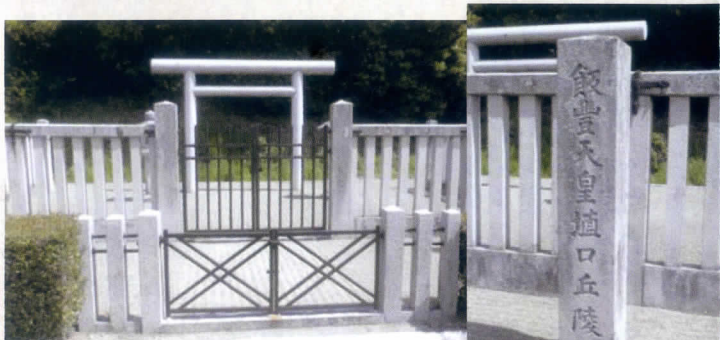
飯豊天皇の弟。幼少期を現在の兵庫県三木市志染町付近で、忍海氏に保護され育ちます。その後大和に迎えられ、それぞれ天皇となりました。

三木市志染町付近では、現在でも「忍海」という姓をもつ方々がおられるそうです。

⑧飯豊天皇埴口丘陵

葛城市北花内に位置する宮内庁管理の御陵。5世紀末につくられた全長90mの前方後円墳です。飯豊天皇の墓で、ほぼ間違いないと考えられています。

北花内は忍海の範囲ではないとされますが、御陵のある地域は、忍海に含まれていたのかもしれない。

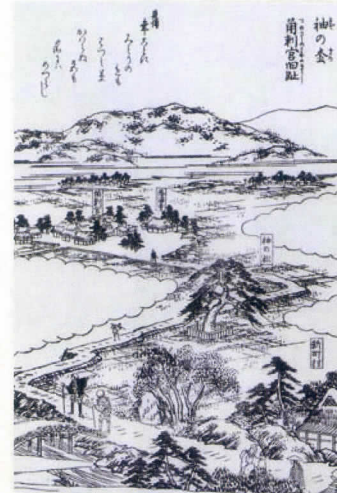


飯豊天皇陵遥拝所

⑨袖の松

江戸時代の観光ガイド『西国三十三所名所図会』にも登場する松の銘木です。

袖の松の名前の由来のひとつに、中将姫の着物の袖から松ぼっくりが落ちて生えたので、この名前になったというのがあります。



『西国三十三所名所図会』
袖の松のほか、角刺宮や忍海寺が描かれています。



現在の袖の松



⑩ハガミさん

「袖の松」は、地元では「ハガミさん」とも呼ばれています。

詳しいことはわかりませんが、枯れた松の木の根元が歯の形に似ていたことから、そう呼ばれるようになったという話がのこされています。

歯の神さまとして親しまれており、むかしは歯痛になったら、ハガミさんにお参りする習慣があったようです。

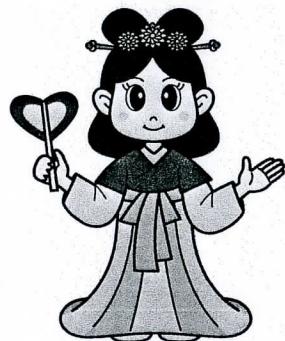
割りばしの長さほどの「しば」の束二つを、一本の木にとおしてつなぎお供えしたり、人形や食べ物をお供えしてお参りしたところ、歯痛が治ったというお話がのこされています。このようなお話が、ハガミさんへの信仰へとつながっていったと考えられています。

奈良県葛城市忍海鎮座

角刺神つぬ さし じん じや社

(旧村社)

御祭神 飯豊青命いいとよあおのみこと



由緒

第二十二代清寧天皇せいねい ほうぎよが崩御された時、皇太子億計王おけい にんげん(仁賢天皇)と皇子弘計王ひろけい けんぞう(顕宗天皇)の兄弟は互いに皇位を譲り合い、なかなか御位に就かれないので姉君である飯豊青命が代わって、この地で朝政を執られました。

日本書紀には

倭辺に見が欲しものは忍海やまとへ みのほのこの高城おしぬみ たかきなる角刺宮つぬさしのみや

とあり、大層立派な建物であったようです。

飯豊青命の執政期間は短く、わずか十ヶ月余りで崩御され葛城埴口丘陵かつらぎのはにくちのおかのみささぎに葬られました。北西九百メートル先にある飯豊天皇陵がそれです。

飯豊青命は記紀では天皇としては認められてはいませんが、天皇の扱いになっている歴史書も古来より数冊残されており、史上初の女性天皇としてその歴史に注目が集まるところです。

鏡池かがみいけ

境内にある鏡池は飯豊青命が毎朝、鏡代わりに使った池と伝えられています。

またこの池は蓮池はすいけとも呼ばれていて、當麻寺たいまでらの中將姫ちゅうじょうひめが曼荼羅まんだらを織るための蓮糸をこの池から採ったと言われています。

忍海寺にんかいじ

境内に建つ忍海寺は神仏習合の表れとして神社に置かれた寺院である神宮寺です。

本尊の観音菩薩立像は飯豊青命が仏の姿で現れたものではないかと伝えられています。